

## II 事業報告書

# 1 概 況

## (1) 総括事項

本市の水道事業は松本地区が大正 12 年 9 月に一部給水を開始して以降、合併地区及び簡易水道の統合を経て、現在、松本地区、四賀地区、梓川地区及び波田地区の 4 地区で水道事業を運営しています。

その中でも松本地区は、豊富で良質な地下水を水源としてきましたが、高度経済成長による急速な水需要拡大を見込み、昭和 57 年度から松塩水道用水の受水を開始し、将来にわたって良質で安全な水道水を安定して供給できる質の高い水運用が可能となりました。

水道施設整備においては、昭和 52 年度から老朽化した配水管の改良に着手し、平成 28 年度から市街地を中心とした老朽配水管改良事業を進めています。また、平成 25 年度からは、松本地区の水道施設耐震化事業に着手し、配水地、水源地及び基幹管路の耐震化を行っています。また、市内災害対応病院等の重要給水施設への管路耐震化も進めています。

平成 20 年度からは、老朽化が進んだ給水管の取替えについて、局直営工事に加え、民間委託を取り入れ、取り替えを進めています。

また、水運用の中核である集中監視制御設備を平成 21 年度から中央監視制御システム・遠方監視制御設備更新事業として再整備を進めています。

さらに、脱炭素社会の実現に向けた環境負荷軽減に取り組むため、松塩水道用水の本山浄水場からの高低差を利用した再生可能エネルギーの一つである小水力発電設備を寿配水地に設置し、令和元年度から発電を開始しています。令和 3 年度からは、マイクロ水力発電の可能性調査に着手して、岡田第 2 配水地に決定し、令和 5 年度に詳細設計を行いました。

新たな取り組みとしては、ウェアラブルカメラの導入等、最新のデジタル技術を活用した水道事業の効率化や合理化を図る「水道DX（デジタルトランスフォーメーション）」を積極的に取り入れ、また、近年頻発する災害に備え、ドローン（小型無人機）の活用も図っています。

事業経営にあたっては、投資計画と財政計画の均衡を図るため策定した松本市水道事業アセットマネジメントや中長期的な経営の基本計画である松本市水道事業経営戦略、また、水道事業の将来像を示す第 2 期松本市水道ビジョンを推進することにより、持続可能な水道事業の実現に向けて取り組んでいます。

こうした中、令和 5 年度決算は、10 月から 3 月まで国の臨時交付金を活用し、水道料金負担軽減事業を実施したことによる給水収益の減等により営業損失を計上したものの、その分の他会計補助金の増等、長期前受金戻入や企業債支払利息などを含めた当年度の損益は、前年度に続き黒字決算となりました。

しかし、人口減少等に伴う給水収益の減少に加え、現有施設の多くが一斉に更新時期を迎えつつあるなど、その財源の確保が大きな課題となっています。今後は、適正な水道料金等の検討を進めるとともに、数十年先の事業体の在り方を含めた広域化・広域連携についての研究を進めながら将来の水道事業運営を見据え、松本市上下水道事業経営審議会における審議を通じて、基盤の強化に努めていきます。

なお、当年度の概況は次のとおりです。

### ア 給水状況等

#### (ア) 普及率等

項 目	令和 5 年度 (a)	令和 4 年度 (b)	増減数 (a)-(b)=(c)	増減率 (%) (c)/(b) × 100
行政区域内人口 (人)	234,421	235,720	△ 1,299	△ 0.6
給 水 人 口 (人)	233,490	234,733	△ 1,243	△ 0.5
人 口 普 及 率 (%)	99.6	99.6	0.0	—
行政区域内戸数 (戸)	109,366	108,573	793	0.7
給 水 戸 数 (戸)	108,906	108,104	802	0.7
戸 数 普 及 率 (%)	99.6	99.6	0.0	—

(イ) 給水量等

項 目	令和5年度 (a)	令和4年度 (b)	増減数 (a)-(b)=(c)	増減率(%) (c)/(b) × 100
年間総給水量 (m <sup>3</sup> )	28,932,727	28,702,751	229,976	0.8
日平均給水量 (m <sup>3</sup> )	79,051	78,638	413	0.5
日最大給水量 (m <sup>3</sup> )	84,487	88,378	△ 3,891	△ 4.4
年間総有収水量 (m <sup>3</sup> )	25,001,290	25,153,159	△ 151,869	△ 0.6
日平均有収水量 (m <sup>3</sup> )	68,310	68,910	△ 600	△ 0.9
有 収 率 (%)	86.4	87.6	△ 1.2	—

イ 収益的収支の状況（消費税及び地方消費税を除く）

(ア) 水道事業収益

総額は、5,003,324,666 円で、前年度比 40,658,130 円 (0.8%) の減収となりました。

減収の主なものは、給水収益の減 197,236,913 円 (5.3%)、負担金の減 5,552,289 円 (2.6%) 等です。

(イ) 水道事業費用

総額は、4,952,564,203 円で、前年度比 75,955,297 円 (1.5%) の減額となりました。

減額の主なものは、漏水防止費の減 86,931,784 円 (18.5%)、総係費の減 35,073,143 円 (18.6%) 等です。

(ウ) 当年度純利益と未処分利益剰余金の処分

以上の結果、当年度純利益は 50,760,463 円で、前年度比 35,297,167 円 (228.3%) の増となりました。

また、前年度繰越利益剰余金 363,631,854 円に当年度純利益 50,760,463 円とその他未処分利益剰余金変動額 20,898,771 円を足した当年度未処分利益剰余金は、435,291,088 円となりました。

この当年度未処分利益剰余金については、資本金へ 20,898,771 円を組入れ、建設改良積立金に 70,000,000 円を利益処分し、残る 344,392,317 円は未処分のまま翌年度へ繰り越す予定です。

ウ 資本的収支の状況（消費税及び地方消費税を含む）

(ア) 資本的収入

総額は、909,254,460 円で、前年度比 97,565,012 円 (12.0%) の増収となりました。

増収の主なものは、工事負担金 79,854,215 円 (99.3%) 等です。

(イ) 資本的支出

総額は、2,604,302,158 円で、前年度比 253,428,221 円 (10.8%) の増額となりました。

増額の主なものは投資有価証券 300,000,000 円 (皆増) 等です。

(ウ) 資本的収支不足額の補てん

この結果、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 1,695,047,698 円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 116,462,159 円、当年度分損益勘定留保資金 1,557,686,768 円及び建設改良積立金 20,898,771 円で補てんしました。

エ 消費税及び地方消費税予定納付額

当年度予定納付額は、75,845,600円で内訳は次のとおりです。

項 目	合計額	内 訳		
		収益的収支	資本的収支	貯蔵品
仮受消費税及び地方消費税 (a)	378,825,684 円	378,825,684 円	0 円	0 円
仮払消費税及び地方消費税 (b)	366,752,297	232,207,676	132,132,201	2,412,420
控除対象外仮払消費税及び地方消費税 (c)	63,772,213	48,102,171	15,670,042	0
予定納付税額 (a)-((b)-(c))	75,845,600			

オ 建設改良工事の状況

建設改良工事費の総額は、1,322,004,640円であり、対前年度比 39,006,660円減少しました。

工事の内容は次のとおりです。

主要な財源	工事の種類	工 事 費			
		令和5年度 (a)	令和4年度 (b)	増減額 (a)-(b)=(c)	増減率 (c)/(b)×100
企業債	老朽配水管改良工事	102,487,000 円	276,265,000 円	△ 173,778,000 円	△ 62.9 %
	配水施設耐震化工事	214,181,000	105,644,000	108,537,000	102.7
	送水・配水管耐震化工事	252,728,740	170,401,000	82,327,740	48.3
	小 計	569,396,740	552,310,000	17,086,740	3.1
自己資金	施設設備及び送・配水管等新設工事	19,771,400	10,095,800	9,675,600	95.8
	道路・河川等関連配水管改良工事	273,377,500	211,535,500	61,842,000	29.2
	施設設備及び送・配水管等改良工事	459,459,000	585,266,000	△ 125,807,000	△ 21.5
	庁舎整備工事	0	1,804,000	△ 1,804,000	皆減
	小 計	752,607,900	808,701,300	△ 56,093,400	△ 6.9
合 計		1,322,004,640	1,361,011,300	△ 39,006,660	△ 2.9

カ 事務事業の見直し

該当なし

(2) 経営指標に関する事項

令和5年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、前年度比0.6ポイント増の100.9%となり、健全経営の水準とされる100%を上回っています。しかし、給水にかかる費用が、給水収益でまかなえているかを表す料金回収率は、前年度比3.2ポイント減の80.7%となり、事業に必要な費用を給水収益で賄える状況とされる100%を大きく下回っています。令和5年度も令和4年度同様、地方創生臨時交付金を活用したことにより、給水収益が大きく減少したことも大きな要因の一つですが、今後も健全な事業経営を継続していくためには、適正な料金収入の確保が求められています。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比1.2ポイント増の59.7%、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は前年度比2.0ポイント増の20.2%と年々老朽化が進んできていますが、当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は前年度比0.1ポイント減の0.2%に留まっています。将来の急激な更新需要の増加に備え、今後も健全経営が維持できるよう、財源の確保と計画的な更新に取り組む必要があります。

<経営指標の推移>

(%)

指 標	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
経常収支比率	105.4	104.4	103.9	100.3	100.9
流動比率	388.6	408.9	374.9	326.6	394.0
料金回収率	99.0	97.5	97.2	83.9	80.7
有形固定資産減価償却率	54.9	56.4	57.1	58.5	59.7
管路経年化率	13.7	16.3	17.4	18.2	20.2
管路更新率	0.2	0.3	0.2	0.3	0.2

※ 水道料金負担軽減事業（令和5年10月から令和6年3月まで基本料金を一定額減額）により、料金回収率が減少しています。

(3) 議会の議決事項

提出年月日	議決年月日	件名	備考
R5. 5. 18	R5. 5. 18	令和4年度松本市水道事業会計補正予算（第3号）	報告
R5. 9. 4	R5. 9. 22	令和5年度松本市水道事業会計補正予算（第1号）	
	R5. 11. 6	令和4年度松本市公営企業会計決算の認定	
R6. 2. 8	R6. 3. 5	令和5年度松本市水道事業会計補正予算（第3号）	
		令和6年度松本市水道事業会計予算	
		令和5年度松本市水道事業会計補正予算（第2号）	報告

（注1）R5.6.12 令和4年度松本市水道事業会計予算繰越計算書（報告）

(4) 行政官庁許認可事項

該当なし

(5) 職員に関する事項

令和6年3月31日現在における上下水道局の職員数は、総勢118人（うち水道事業会計支弁69人、下水道事業会計支弁47人、一般会計支弁2人）で、前年度末と同数となっています。

なお、当該年度末の職員数ならびに職員配置は、次のとおりです。

(単位：人)

職層職 職務職 組織	参 事		主 幹		主 査			主 査 補	主 任	主 事	技 師	事 務 員	技 術 員	会 計 年 度 任 用	合 計	前 年 度 末 職 員 数	当 年 度 増 減
	局 長	課 長	課 長	課 長 補 佐	課 長 補 佐	係 長	主 査										
上 下 水 道 局	1	1	4	16	8	9	16	1	21	2	19	2	4	14	118	118	-
局 長	1														1	1	-
総 務 課		1		3		1	2		1					3	11	11	-
課 長		1													1	1	-
総 務 担 当				3		1	2		1	[1](1)				3	[1](1) 10	[1] 10	-
営 業 課			2	2	3	2	5		5	2		2		4	27	27	-
課 長			2												2	2	-
経 理 担 当					2	[1]			2					(1) 3	[1](1) 7	6 (1)	1
料 金 担 当					1	1	2 (1)		1	1		1			7 (1)	8 (1)	△1
給 排 水 設 備 担 当				2		1	3		2	1		1		1	11	11	-
上 水 道 課			1	6	3	4	5	1	11		11		2	4	48	48	-
課 長			1												1	1	-
上 水 道 計 画 担 当				1		1			2					1	5	5	-
上 水 道 建 設 担 当				1	1	2			2		4		1	1	12	12	-
水 質 送 水 担 当				2	1	1	3		3		3			1	14	14	-
漏 水 防 止 担 当				2	1		2	1	4		4		1	1	16	16	-
下 水 道 課			1	5	2	2	4		4		8		2	3	31	31	-
課 長			1												1	1	-
施 設 計 画 担 当				1		1			1		1				4	4	-
管 路 担 当				2	1	1	2				3		1		10	10	-
宮 渕 浄 化 セ ン タ ー				1					2		2			2	7	7	-
両 島 浄 化 セ ン タ ー				1							1		1		3	3	-
水 質 担 当					1		2		1		1			1	6	6	-

(注1) ( ) は一般会計支弁職員数で内数です。

(注2) [ ] は育児休業職員で外数です。

(注3) 【 】 は組合在籍専従職員で外数です。

会計支弁別内訳

(単位：人)

職 層 職	参 事		主 幹		主 査			主 査 補	主 任	主 事	技 師	事 務 員	技 術 員	会 計 年 度 任 用	合 計
	局 長	課 長	課 長	課 長 補 佐	課 長 補 佐	係 長	主 査								
組 織															
水道事業会計支弁職員	1		2	7	5	6	8	1	16	1	11	2	2	7	69
損益勘定職員	1		2	5	3	4	7	1	13	1	7	2	1	6	53
資本勘定職員				2	2	2	1		3		4		1	1	16
下水道事業会計支弁職員			3	9	3	3	7		5	1	8		2	6	47
損益勘定職員			3	7	3	3	7		4		7		1	5	40
資本勘定職員				2					1	1	1		1	1	7
合 計	1		5	16	8	9	15	1	21	2	19	2	4	13	116

(注1) 下水道事業会計支弁職員の人数は、育児休業職員及び組合在籍専従職員を除きます。

(6) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当なし

## 2 工 事

### (1) 改良工事の概況

#### ア 送水設備改良工事

工 事 件 数 2 件

工 事 費 37,290,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和 5 年度 大久保第 1 水源地設備 更新工事	水源地設備更新工事 一式 ・電磁流量計 ・取水ポンプ ・水中ポンプ盤 ・配管ケーブル類	円 29,700,000	R5. 5.24	
			R6. 2.19	
令和 5 年度 島内第 2 水源地 電気室建屋改修工事	建屋改修工事 一式 ・防水工事 ・内外壁補修工事 ・内外壁塗装工事	7,590,000	R5. 5.31	
			R5. 9.22	

#### イ 配水設備改良工事

##### (ア) 配水管付属設備等改良工事

工 事 件 数 4 件

工 事 費 14,575,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和 5 年度 上波田減圧弁取替工事	減圧弁取替工事 一式 ・減圧弁 $\phi 200 \times 1$ 基 ・ストレーナ $\phi 200 \times 1$ 基	円 9,625,000	R5.10.31	
			R6. 3.11	
令和 5 年度 上新田西減圧弁取替工事	減圧弁取替工事 一式 ・減圧弁 $\phi 75 \times 1$ 基 ・ストレーナ $\phi 75 \times 1$ 基	3,696,000	R5.11.14	
			R6. 3.12	
100 万円未満工事 2 件		1,254,000	R5. 6.26	
			R6. 3.12	

##### (イ) 道路改良工事等他事業工事に伴う配水管布設替工事

工 事 件 数 19 件

配水管延長 999.4 m

工 事 費 273,377,500 円

消火栓設置数 10 基

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和 5 年度 国道 19 号改良工事に伴う 配水管布設替工事	DIP-GX $\phi 250$ L= 37.1 m DIP-GX $\phi 100$ L= 64.0 m DIP-GX $\phi 75$ L= 0.8 m HPPE $\phi 100$ L= 11.2 m 仕切弁 $\phi 250$ 3 基 仕切弁 $\phi 100$ 1 基 消火栓 (地下式) 1 基	円 18,194,000	R5. 9.26	
			R6. 3. 8	
令和 5 年度 (都)出川双葉線改良工事に 伴う配水管布設替工事	DIP-GX $\phi 250$ L= 218.1 m HPPE $\phi 75$ L= 75.3 m 仕切弁 $\phi 250$ 2 基 仕切弁 $\phi 75$ 3 基 消火栓 (地下式) 1 基 排水栓 (地下式) 1 基	47,883,000	R5. 7.27	
			R6. 2.29	



工 事 名	工 事 内 容			工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和5年度 丸の内排水区雨水幹線工事 に伴う配水管布設替工事	HPPE 仕切弁	φ 150 φ 150	L= 44.9 m 2 基	10,263,000	円 R5. 5. 25	
					R5. 10. 2	
令和5年度 街路事業(都) 松本駅北小松線に伴う 配水管布設替工事	HPPE 仕切弁	φ 50 φ 50	L= 43.3 m 1 基	2,860,000	R5. 8. 7	
					R5. 11. 29	
令和5年度 (主)塩尻鍋割穂高線 改良工事に伴う 配水管布設替工事	PE PE PE	φ 50 φ 25 φ 13	L= 28.1 m L= 65.0 m L= 25.0 m	1,023,000	R5. 9. 29	
					R5. 10. 13	
令和5年度 市道7553号線月見橋架替え 事業工事に伴う上水道施設 移設工事その2	既設管閉塞 排水栓	φ 100 (地下式)	1 か所 1 基	1,232,000	R5. 10. 26	
					R5. 11. 10	
令和5年度 市道梓川2級7号線梓川17号橋 改良工事に伴う配水管 布設替工事	SUS 排水栓	φ 100/200 (地下式)	L= 8.4 m 1 基	13,255,000	R5. 6. 13	
					R6. 1. 12	
令和4年度 (都)中条白板線改良工事 に伴う配水管布設替工事	DIP-PN DIP-GX 仕切弁 仕切弁 消火栓	φ 400 φ 400 φ 150 φ 100 (地下式)	L= 50.9 m L= 21.7 m 1 基 2 基 1 基	129,338,000	R5. 2. 1	繰越
					R6. 3. 21	
令和4年度 第2次配水本管(6-1) 耐震化工事	DIP-GX DIP-GX 仕切弁	φ 100 φ 75 φ 100	L= 28.4 m L= 5.4 m 2 基	2,519,000	R4. 7. 5	繰越
					R5. 4. 28	
令和4年度 市道1223号線改良に伴う 配水管布設替工事	DIP-GX DIP-K 仕切弁 排水栓	φ 100 φ 75 φ 100 (地下式)	L= 36.4 m L= 4.3 m 1 基 1 基	8,173,000	R4. 9. 26	繰越
					R5. 8. 31	
令和4年度 市道2518号線改良工事に 伴う配水管布設替工事	HPPE DIP-K 仕切弁 仕切弁 仕切弁 消火栓	φ 150 φ 200 φ 75 φ 150 φ 200 (地下式)	L= 83.0 m L= 13.0 m 2 基 1 基 3 基 1 基	29,480,000	R4. 7. 25	繰越
					R5. 10. 25	
令和4年度 国道158号改良工事に伴う 配水管布設替工事	HPPE 仕切弁 排水栓	φ 150 φ 150 (地下式)	L= 130.3 m 3 基 1 基	6,028,000	R4. 8. 1	繰越
					R5. 5. 31	
100万円未満工事 7件	HPPE 舗装本復旧 排水栓 弁栓類高さ調整等 配水管閉塞	φ 50 (地下式)	L= 4.8 m A= 11 m <sup>2</sup> 1 基 3 か所 3 か所	3,129,500	R5. 5. 16	
					R6. 3. 18	

## (ウ) 配水地、加圧所施設等改良工事

工 事 件 数 7 件

工 事 費 315,623,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和 5 年度 城山流量弁 (大流量) 流量 計更新工事	流量計更新工事 一式 ・電磁流量計 ・ケーブル配管類	円 10,780,000	R5. 5.24	
			R5.12. 8	
令和 5 年度 上手町配水地 次亜塩素注入設備更新工事	次亜注入設備更新 一式	5,500,000	R5. 7.12	
			R6. 2. 5	
令和 5 年度 安曇地区 沢渡配水地非常 用発電機設置工事	非常用発電機新設 一式 ・非常用発電機 ・電源切替盤 ・ケーブル類 ・既設盤改造	2,640,000	R5. 5.17	
			R5.10.31	
令和 5 年度 波田地区 男女沢配水地外 装改修工事	配水地外装改修工事 一式 ・足場工 ・土工 ・配水池外装改修工	24,200,000	R5. 7. 6	
			R6. 1.10	
令和 4 年度 美鈴湖系設備改良工事	美鈴湖系設備更新 一式 ・送水ポンプ ・電気計装設備 ・場内配管 ・場内整備	193,842,000	R4. 6.29	R4 ~ R5 債務負担行為 全体工事費 284,372,000
			R6. 2.13	
令和 4 年度 今井第 2 配水 地設備改良工事	配水地設備更新 一式 ・流量調整弁更新 ・流入、配水流量計更新 ・ピット内配管更新 ・制御盤更新	55,561,000	R4. 6.15	R4 ~ R5 債務負担行為 全体工事費 91,300,000
			R5.11.20	
令和 4 年度 市道 2181 号線改良工事に 伴う浅間観測所移設工事	観測所移設工事 一式 ・計装盤、引込柱、排水 ポンプ等更新 ・テレメータ装置、無線 装置移設 ・場内整備	23,100,000	R4.11.17	繰越
			R5.11.27	

## (工) 配水管布設替改良工事

工 事 件 数 5 件

配水管延長 26.8 m

工 事 費 11,143,000 円

消火栓設置数 0 基

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和 5 年度 第 2 次配水管 (4 工区) 耐震化 その 1 工事に伴う 配水管布設替工事	DIP-GX $\phi$ 300 L= 1.7 m DIP-GX $\phi$ 250 L= 4.1 m HPPE $\phi$ 75 L= 21.0 m	円 2,508,000	R5. 7. 6	全体工事費 49,819,000
			R6. 1. 31	
令和 5 年度 桐 2 丁目配水管改良に伴う 舗装本復旧工事	舗装本復旧 A= 304 m <sup>2</sup>	3,267,000	R5. 5. 16	
			R5. 9. 29	
令和 5 年度 第 2 次配水本管耐震化に伴う 舗装本復旧工事	舗装本復旧 A= 521 m <sup>2</sup>	4,466,000	R5. 6. 14	全体工事費 27,566,000
			R5. 11. 22	
100 万円未満工事	舗装本復旧 A= 69 m <sup>2</sup>	902,000	R5. 8. 10	
			R5. 10. 27	

## (オ) 基幹管路耐震化工事

工 事 件 数 3 件

配水本管延長 334.8 m

工 事 費 104,390,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和 5 年度 第 2 次配水本管 (4 工区) 耐震化その 1 工事	DIP-GX $\phi$ 400 L= 93.3 m	円 46,816,000	R5. 7. 6	全体工事費 49,819,000
			R6. 1. 31	
令和 5 年度 第 2 次配水本管耐震化に伴う 舗装本復旧工事	舗装本復旧 A= 2,324 m <sup>2</sup>	19,932,000	R5. 5. 16	全体工事費 27,566,000
			R5. 9. 29	
令和 4 年度 第 2 次配水本管 (6-1 工区) 耐震化工事	DIP-GX $\phi$ 300 L= 231.3 m DIP- K $\phi$ 300 L= 7.6 m DIP-GX $\phi$ 200 L= 2.6 m 仕切弁 $\phi$ 300 3 基	37,642,000	R5. 6. 14	繰越
			R5. 11. 22	

## (カ) 施設耐震化工事

工 事 件 数 1 件

工 事 費 214,181,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和 4 年度 寿配水地耐震補強工事	配水地耐震補強工 一式 ・ 場内配管布設替、耐震補強工 ・ 防護コンクリート設置工 ・ 配水流量計更新 ・ 躯体改修工	円 214,181,000	R4. 7. 21	全体工事費 49,819,000
			R6. 3. 15	

## (キ) 老朽配水管改良工事

工 事 件 数 5 件  
工 事 費 108,306,000 円

配水管延長 188.9 m  
消火栓設置数 3 基

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和 5 年度 里山辺荒町老朽配水管 改良工事	HPPE $\phi$ 150 L= 71.9 m HPPE $\phi$ 75 L= 11.2 m 仕切弁 $\phi$ 150 2 基 仕切弁 $\phi$ 75 2 基 消火栓 (地下式) 1 基	円 20,141,000	R5. 8. 8	
			R6. 1. 31	
令和 5 年度 第 2 次配水管耐震化に伴う 舗装本復旧工事	舗装本復旧 A= 297 m <sup>2</sup>	3,168,000	R5. 6. 14	全体工事費 27,566,000
			R5. 11. 22	
令和 4 年度 女鳥羽川老朽配水管改良に 伴う舗装本復旧工事	舗装本復旧 A= 2,145 m <sup>2</sup>	20,559,000	R5. 3. 27	繰越
			R5. 8. 24	
令和 4 年度 里山辺兎川寺老朽配水管改良 に伴う舗装本復旧工事	舗装本復旧 A= 422 m <sup>2</sup>	6,545,000	R5. 3. 7	繰越
			R5. 7. 18	
令和 4 年度 村井町西 1 丁目配水管 改良工事	DIP-GX $\phi$ 200 L= 90.7 m SDF フレキ管 $\phi$ 200 L= 15.1 m 仕切弁 $\phi$ 200 2 基 仕切弁 $\phi$ 75 1 基 排水栓 (地下式) 2 基	57,893,000	R5. 3. 23	繰越
			R5. 9. 25	

## (ク) 配水管改良工事 (出水不良解消)

工 事 件 数 3 件  
工 事 費 3,465,000 円

配水管延長 0.0 m  
消火栓等設置数 0 基

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和 5 年度 北深志 3 丁目出水不良解消に 伴う舗装本復旧工事	舗装本復旧 A= 132 m <sup>2</sup>	円 1,265,000	R5. 9. 5	
			R5. 10. 31	
令和 5 年度 県 2 丁目出水不良解消に伴う 舗装本復旧工事	舗装本復旧 A= 144 m <sup>2</sup>	1,210,000	R5. 12. 1	
			R5. 12. 19	
令和 5 年度 県 2 丁目出水不良解消に伴う 市道 2084 号線舗装本復旧工事	舗装本復旧 A= 88 m <sup>2</sup>	990,000	R5. 12. 4	
			R5. 12. 18	

(ケ) 重要給水施設管路耐震化工事

工 事 件 数 1 件

配水管延長

0.0 m

工 事 費 11,671,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和 5 年度 村井町南 2 丁目重要給水施設 管路耐震化工事に伴う 舗装本復旧工事	舗装本復旧 A= 1,186 m <sup>2</sup>	円 11,671,000	R5. 10. 23	
			R6. 1. 25	

HPPE…………… 水道配水用ポリエチレン管

DIP(K・GX・PN)・・ダクタイル鋳鉄管

SUS・SDF…………… ステンレス鋼管

PE…………… ポリエチレン管

ウ 浄水設備改良工事

工 事 件 数 4 件

工 事 費 72,292,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和 5 年度 波田地区 男女沢第 1 浄水場 ろ過池洗浄工程設備更新工事	ろ過池洗浄設備更新 一式 ・洗浄水揚水ポンプ、投込み式水位計 ・盤改造 ・洗浄水揚水管	円 33,000,000	R5. 6. 14	
			R6. 2. 21	
令和 5 年度 安曇地区 稻核配水地 薬注設備更新工事	薬注設備更新 一式	9,460,000	R5. 8. 3	
			R6. 2. 21	
令和 5 年度 奈川地区 木曾路原浄水場 建屋改修工事	建屋改修工事 一式	21,802,000	R5. 5. 23	
			R5. 12. 15	
令和 4 年度 安曇地区 榎ノ木配水地 薬注設備更新工事	薬注設備更新工事 一式 ・次亜注入設備 ・配管、ケーブル類 ・既設盤改造	8,030,000	R4. 7. 12	
			R5. 10. 16	

## (2) 建設工事の概況

## ア 配水設備新設工事

工 事 件 数 5 件

工 事 費 11,770,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
両瀬簡易流量計ボックス 設置工事	流量計ボックス設置 ・ 1号マンホール 一式 1基	円 1,298,000	R5. 7.26	
			R5. 9. 5	
召田簡易流量計ボックス 設置工事	流量計ボックス設置 ・ 1号マンホール 一式 1基	1,298,000	R5. 8.25	
			R5.10.27	
横川簡易流量計ボックス 設置工事	流量計ボックス設置 ・ 1号マンホール 一式 1基	1,045,000	R5.12. 8	
			R6. 3.15	
令和5年度 まつもと水道100周年記念事業 ウォーターサーバー設置工事	ウォーターサーバー設置工事 一式	7,700,000	R5. 6. 1	
			R5. 9. 4	
100万円未満工事 1件		429,000	R5.10.24	
			R5.11.30	

## イ 消火栓新設工事

工 事 件 数 11 件

工 事 費 8,001,400 円

消火栓設置数 7 基

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和5年度 神林消火栓設置工事	消火栓（地上式） 1基	円 1,298,000	R5. 8.28	
			R5.10. 6	
令和5年度 島内島高松消火栓設置工事	消火栓（地下式） 1基	1,078,000	R6. 1.29	
			R6. 3.19	
令和5年度 中川消火栓移設工事	消火栓（地上式）移設 1基	1,100,000	R6. 1.12	
			R6. 1.18	
令和5年度 波田森口消火栓移設工事	消火栓（地上式）撤去 消火栓（地下式）設置 1基 1基	1,210,000	R5. 4.12	
			R6. 4.26	
100万円未満工事 7件	消火栓（地下式） 1基 消火栓（地上式） 2基 消火栓（地下式）撤去 1基 舗装本復旧 25㎡	3,315,400	R5. 8.14	
			R6. 3.22	

(3) 保存工事の概況

ア 原水及び浄水費施工工事

工 事 件 数 4 件  
工 事 費 2,510,200 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
梓川地区 南黒沢緊急取水路土砂 撤去工事	緊急取水路土砂撤去 一式	円 1,210,000	R5. 7. 14	
			R5. 7. 28	
奈川地区 川浦接合井他整備工事	進入路整備 ・川浦接合井 ・保平浄水場 一式	1,100,000	R5. 7. 4	
			R5. 7. 25	
100 万円未満工事 2 件	取水浚渫及びろ過砂掻取 進入路整備 一式 一式	200,200		

イ 送水費施工工事

工 事 件 数 2 件  
工 事 費 836,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
100 万円未満工事 2 件	支障木伐採整備 昇降設備設置 一式 一式	円 836,000		

ウ 配水費施工工事

工 事 件 数 34 件  
工 事 費 13,948,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和 5 年度 和田減圧弁室排水設備 設置工事	排水設備設置(排水ポンプ設置 1 基) 一式	円 1,254,000	R6. 1. 31	
			R6. 3. 7	
給配水管及び弁栓類 維持管理工事 21 件	弁栓類取替及び調整工事 9 件 分水栓清掃及び給水管取替工事 3 件 止水栓取替工事 9 件	8,400,700	R5. 4. 12	
			R6. 3. 24	
100 万円未満 12 件	給水管 φ 20 1ヶ所 配水地構内整備 一式 倒木及び枯損危険木処理 一式	4,293,300		

工 漏水防止費施工工事  
 工 事 件 数 165 件  
 工 事 費 85,400,700 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
他事業関連 11 件	給水管 φ 20 48 箇所 φ 25 11 箇所	17,785,900 円	R4. 7.25	繰越 2 件
			R6. 3.18	
配水管改良関連 給水管取替工事 4 件	給水管 φ 20 15 箇所 φ 25 1 箇所	5,324,000	R5. 3.23	繰越 1 件
			R6. 1.31	
給配水管漏水修理工事 139 件	配水管漏水修理工事 12 件 給水管漏水修理工事 127 件	61,718,800	R5. 4.18	
			R6. 3.25	
給水管等移設工事 1 件	舗装本復旧工事 1 件	572,000	R5. 7.18	
			R5. 7.26	



### 3 業 務

#### (1) 業務量

##### ア 水源地・配水地における業務量

区 分		給 水 量			電 力 使 用 量	塩 素 注 入 量	
		m <sup>3</sup> /年	m <sup>3</sup> /日	比率	kwh/年	kg/年	
松本地区	松塩水道用水	茶白山配水地	2,383,300	6,512	9.5%		
		妙義配水地	4,253,612	11,622	17.0%		
		藤井配水地	1,973,936	5,393	7.9%		
		並柳配水地	5,874,518	16,050	23.4%		
		寿配水地	4,610,480	12,596	18.4%		
		松原配水地	1,221,892	3,339	4.9%		
		今井第1配水地	330,405	903	1.3%		
		今井第2配水地	2,232,021	6,098	8.9%		
		小計	22,880,164	62,513	91.3%		
	自己水源	島内第1水源地	523,794	1,431	2.1%	187,388	250
		島内第2水源地	288,694	789	1.2%	129,467	177
		源地水源地	118,285	323	0.5%	78,345	106
		芳野町第2水源地	472,523	1,291	1.9%	174,300	233
		大久保第1水源地	367,056	1,003	1.5%	237,785	312
		大久保第2水源地	386,906	1,057	1.5%	66,876	
		三城浄水場	9,428	26	0.04%	35,375	26
		小計	2,166,686	5,920	8.7%	909,536	1,104
		合計	25,046,850	68,433	100.0%	909,536	1,104
四賀地区	自己水源	太ノ田浄水場	1,860	5	0.3%	5,226	2
		月沢・金山浄水場	469,189	1,282	82.7%	150,169	287
		大沢浄水場	62,834	172	11.1%	36,636	71
		水上浄水場	33,337	91	5.9%	34,040	154
		合計	567,220	1,550	100.0%	226,071	514
梓川地区	自己水源	金松寺浄水場	42,630	116	2.4%	35,648	34
		小室浄水場	394,199	1,077	22.6%	48,002	478
		横沢水源地	393,489	1,075	22.6%	221,986	156
		南大妻第1水源地	201,940	552	11.6%	212,028	94
		南大妻第2水源地	224,274	613	12.8%	80,672	102
		乗鞍水源	28,156	77	1.6%	60,073	31
		番所水源	131,852	360	7.5%	22,552	56
		イラクボ沢水源	87,319	239	5.0%	4,219	38
		稲核水源	40,556	111	2.3%	21,424	23
		島々浄水場	53,643	147	3.1%	17,800	45
		木曾路原浄水場	15,644	43	0.9%	31,850	24
		川浦水源	2,323	6	0.1%	2,161	2
		保平浄水場	18,110	49	1.0%	12,218	17
		寄合渡浄水場	107,282	293	6.1%	14,762	48
		駒ヶ原浄水場	5,049	14	0.3%	28,910	9
入山浄水場	2,207	6	0.1%	9,735	5		
合計	1,748,673	4,778	100.0%	824,040	1,162		
波田地区	自己水源	男女沢第1浄水場	1,557,990	4,257	99.3%	170,385	918
		男女沢第2浄水場					
		竜島浄水場	5,076	14	0.3%	11,041	6
		中下原浄水場	6,918	19	0.4%	8,464	6
		合計	1,569,984	4,290	100.0%	189,890	930
全地区合計		28,932,727	79,051		2,149,537	3,710	

イ 給水業務

(ア) 給水量内訳

区 分	給水量 (A)	有 効 水 量			無効水量	有効率 (B)/(A)	有収率 (C)/(A)
		総数 (B)	有収水量 (C)	無収水量			
令和5年度	28,932,727 <sup>m<sup>3</sup></sup>	25,758,555 <sup>m<sup>3</sup></sup>	25,001,290 <sup>m<sup>3</sup></sup>	757,265 <sup>m<sup>3</sup></sup>	3,174,172 <sup>m<sup>3</sup></sup>	89.0%	86.4%
令和4年度	28,702,751	25,900,821	25,153,159	747,662	2,859,619	90.2	87.6
比較増減	229,976	△ 142,266	△ 151,869	9,603	314,553	△ 1.2	△ 1.2

(イ) 用途別有収水量

区 分	総数	一般用	浴場営業用	臨時用	共用	分水用
令和5年度有収水量 (m <sup>3</sup> )	25,001,290	24,968,396	29,686	142	0	3,066
構 成 比 (%)	100.0	99.9	0.1	0.0	0.0	0.0
令和4年度有収水量 (m <sup>3</sup> )	25,153,159	25,122,226	26,004	4	0	4,925
比較増減	△ 151,869	△ 153,830	3,682	138	0	△ 1,859

(ウ) 普及状況

区 分	行政区域内 (A)		計画給水区域内 (B)		現在給水 (C)		普及率			
	戸数	人口	戸数	人口	戸数	人口	(C)/(A)		(C)/(B)	
							戸数	人口	戸数	人口
令和5年度	109,366 <sup>戸</sup>	234,421 <sup>人</sup>	109,171 <sup>戸</sup>	234,066 <sup>人</sup>	108,906 <sup>戸</sup>	233,490 <sup>人</sup>	99.6%	99.6%	99.8%	99.8%
令和4年度	108,573	235,720	108,379	235,366	108,104	234,733	99.6	99.6	99.7	99.7
比較増減	793	△ 1,299	792	△ 1,300	802	△ 1,243	0.0	0.0	0.1	0.1

(エ) 給水栓数・戸数・人口

区 分	給 水 栓 数			給 水 戸 数			給 水 人 口		
	令和5年度	令和4年度	増減	令和5年度	令和4年度	増減	令和5年度	令和4年度	増減
総 数	117,060 <sup>栓</sup>	118,003 <sup>栓</sup>	△ 943 <sup>栓</sup>	108,906 <sup>戸</sup>	108,104 <sup>戸</sup>	802 <sup>戸</sup>	233,490 <sup>人</sup>	234,733 <sup>人</sup>	△ 1,243 <sup>人</sup>
一 般 用	117,036	117,981	△ 945	108,891	108,089	802	233,448	234,691	△ 1,243
浴場営業用	15	15	0	15	15	0	42	42	0
臨 時 用	1	2	△ 1	-	-	-	-	-	-
共 用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
分 水 用	8	5	3	-	-	-	-	-	-

※令和4年度の給水栓数は年度末の調定件数で算出しています。

※令和5年度の給水栓数年度末時点での開栓中件数で算出しています。

## (2) 事業収入に関する事項

科 目	金 額	構成比	前年度金額	前年度比	備 考
水道事業収益	円 5,003,324,666	% 100.0	円 5,043,982,796	% 99.2	有収水量 1 m <sup>3</sup> 当たりの 水道料金 141 円 89 銭
営業収益	3,820,746,035	76.4	4,023,897,880	95.0	
給水収益	3,547,382,614	70.9	3,744,619,527	94.7	
受託工事収益	22,937,684	0.5	24,474,224	93.7	
分担金及び負担金	241,689,802	4.8	246,415,937	98.1	
その他営業収益	8,735,935	0.2	8,388,192	104.1	
附帯事業収益	19,903,192	0.4	19,546,396	101.8	
売電事業収益	19,903,192	0.4	19,546,396	101.8	
営業外収益	1,152,216,750	23.0	999,796,001	115.2	
受取利息及び配当金	2,233,725	0.1	2,813,832	79.4	
他会計補助金	616,696,018	12.3	453,941,042	135.9	
長期前受金戻入	531,313,357	10.6	541,233,850	98.2	
その他雑収益	1,973,650	0.0	1,807,277	109.2	
特別利益	10,458,689	0.2	742,519	1,408.5	
固定資産売却益	5,911	0.0	0	皆増	
過年度損益修正益	5,646	0.0	2,519	224.1	
その他特別利益	10,447,132	0.2	740,000	1,411.8	

## (3) 事業費に関する事項

科目	金額	構成比	前年度金額	前年度比	備考
	円	%	円	%	
水道事業費用	4,952,564,203	100.0	5,028,519,500	98.5	
営業費用	4,793,639,791	96.8	4,871,754,401	98.4	
原水及び浄水費	116,328,285	2.3	124,500,383	93.4	
送水費	1,477,437,849	29.8	1,389,277,446	106.3	
配水費	189,515,005	3.8	201,304,853	94.1	
漏水防止費	383,294,987	7.8	470,226,771	81.5	
量水器費	84,443,191	1.7	80,717,500	104.6	
受託工事費	13,911,648	0.3	13,456,409	103.4	
業務費	295,812,604	6.0	286,431,808	103.3	
総係費	153,374,507	3.1	188,447,650	81.4	有収水量 1 m <sup>3</sup> 当たりの 給水原価
減価償却費	2,060,385,575	41.6	2,086,491,125	98.7	175 円 76 銭
資産減耗費	19,136,140	0.4	30,900,456	61.9	
附帯事業費用	10,778,415	0.2	10,552,955	102.1	
売電事業費用	10,778,415	0.2	10,552,955	102.1	
営業外費用	145,836,297	3.0	143,593,676	101.6	
支払利息及び企業債 取扱諸費	97,734,126	2.0	108,540,439	90.0	
雑支出	48,102,171	1.0	35,053,237	137.2	
特別損失	2,309,700	0.0	2,618,468	88.2	
固定資産売却損	0	0.0	691,801	皆減	
過年度損益修正損	2,309,700	0.0	1,926,667	119.9	

## (4) その他主要な事項

該当なし

## 4 会 計

### (1) 重要契約の要旨

契約年月日	契約金額	契 約 の 内 容	契 約 先
R5. 4. 1	円 199,947,000	【収益的支出】 令和5年度 老朽給水管取替業務委託	松本市水道事業協同組合
R5. 9. 27	101,805,000	【資本的支出】 令和5年度 第2次配水本管（4工区） 耐震化その2工事	第一建設工業㈱
R5. 11. 17	162,690,000	【収益的支出】 松本市上下水道局検針・徴収等業務委託 （長期継続契約：3年 5年度支払額0円）	シーデーシー情報システム㈱

### (2) 企業債同意額及び借入状況

ア 令和5年度企業債の借入状況は次のとおりです。

#### (ア) 建設企業債

##### a 企業債同意及び借入状況

事業名	同 意 額	同意年月日	借入先及び借入金額	借入年月日	備 考
上水道事業	千円 令和4年度同意 602,100	R4. 9. 30 4市町村第553号 R5. 3. 24 4市町村第1082号	地方公共団体金融機構 98,800千円	R6. 3. 28	R4年度起債 繰越分
上水道事業	千円 766,200	R5. 9. 29 5市町村第478号 R6. 3. 22 5市町村第1072号	地方公共団体金融機構 455,300千円 (残額234,600千円はR6年度借入予定)	R6. 3. 28	不用額 76,300千円

##### b 借入条件

借 入 先	利 率	償還方法	償還期日	償還終期	備考
地方公共団体金融機構 (令和4年度起債繰越分)	1.400%	半年賦元利均等 30年償還 (内1年据置)	毎年9月20日 3月20日	R36. 3. 20	借入額 98,800千円
地方公共団体金融機構	1.400%	半年賦元利均等 30年償還 (内1年据置)	毎年9月20日 3月20日	R36. 3. 20	借入額 455,300千円

イ 令和5年度の企業債償還状況は次のとおりです。

借入先	借入 総件数	償還元金		支払利息		合計
		該当件数	金額	該当件数	金額	
財務省財政融資資金	75 件	74 件	423,572,759 円	75 件	39,988,369 円	463,561,128 円
地方公共団体金融機構	75	65	316,859,056	73	57,745,757	374,604,813
合計	150	139	740,431,815	148	97,734,126	838,165,941

(注1) 企業債借入総件数150件のうち、償還元金については11件が据置期間内であり、支払利息については2件が令和6年度以降支払いとなるため、当年度の支払いはありません。

## 5 附帯事項

### (1) 給水工事の概況

#### ア 修理及び維持管理件数

区 分	公 道 部 分		宅 地 内 部 分		合 計
	無 料	有 料	無 料	有 料	
上下水道局	96 件	5 件	29 件	10 件	140 件

#### イ 量水器の取扱について

新設開栓	再 開 栓	口径変更	取 替	合 計
1,592 件	128 件	49 件	13,998 件	15,767 件

#### ウ 取替の内訳

区 分	直 営	委 託 等	合 計
検 定 満 了	0 件	13,984 件	13,984 件
故 障 等	14	0	14
合 計	14	13,984	13,998

## 6 その他

### (1) 決算日後に生じた企業の状況に関する重要な事実

該当なし

### (2) その他

該当なし

